

令和元年度 第1回 埼玉県道路メンテナンス会議を開催 ～今年度から点検2巡目 自治体支援の充実に向けて～

《開催概要》

令和元年5月27日（月）に、さいたま新都心合同庁舎2号館において、埼玉県内の道路管理者※1 102名が一堂に会して「令和元年度 第1回 埼玉県道路メンテナンス会議」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める田中大宮国道事務所長が、「5年間で1巡する法定点検が昨年度、最終年度を迎えた。人間で言えば健康診断を受け、悪い所が見つかったところであり、今後は直していく段階に入っていく。」「今年度から点検も2巡目に入る。点検対象の絞り込みといった点検の効率化を進めて行く一方、補修の取組みが本格的に始まるためこれまで以上に多くの課題が見つかっていく。地域の課題を出してもらい、解決に向けて取り組んでいきたい。」と挨拶しました。

会議では、2月に改定された点検要領の概要説明、埼玉県道路メンテナンス会議の年間スケジュールや、昨年立ち上げた「地域支援チーム」による産官学連携の取組みについて説明し、今後の活動方針等の提案を行いました。

※1 国土交通省大宮国道事務所、北首都国道事務所、埼玉県、埼玉県道路公社、さいたま市、県内62市町村、東日本高速道路(株)、首都高速道路(株)

※2 埼玉県道路メンテナンス会議資料は、[こちらから](#)



会長挨拶



会議状況